

祝・黒部市制施行15周年記念

第14回 名水の里

ドイツ・レクイエム コンサート



ブラームス至宝の大曲
「ドイツ・レクイエム」を歌う



Ein Deutsches Requiem

第14回 名水の里 ドイツ・レクイエム コンサート

2021.4.25 SUN

| 会場 | 黒部市国際文化センター コラーレ (カーターホール)

Program

♪第1部

曲 目 チャイコフスキー作曲 弦楽セレナーデ ハ長調 op.48

指 揮 横島 勝人

演 奏 Kurobeチェンバー・オーケストラ

♪第2部

曲 目 ブラームス作曲 ドイツ・レクイエム (全曲) 作品45

指 揮 横島 勝人

ソリスト 平井 香織 (ソプラノ)、与那城 敬 (バリトン)

演 奏 Kurobeチェンバー・オーケストラ

合 唱 黒部で第九を歌う会合唱団

ごあいさつ

黒部で第九を歌う会会長 島倉 敏夫

全世界にパンデミックを引き起こした新型コロナウイルスのため、私たちは昨年(2020年)4月本番直前に第14回コンサートを一旦中止(延期)しました。その後1年経って今般ようやくスケジュール調整が整い感染対策を厳しく実行しながら開催にこぎつきました。心底から嬉しく思っています。ご支援ご協力くださいました皆様に深く感謝申し上げます。なお今回はオーケストラ演奏でなくピアノと弦楽合奏の演奏会となります。合唱団は練習会の中止と再開を断続的に繰り返しやっとゴールを見つけて仕上げに入った実情から十分満足な演奏になるかどうか不安もありますが事情ご賢察ご容赦くださいますようお願いいたします。

第九を歌う会が第九でなくブラームスのドイツ・レクイエムを歌うわけを申しますと、2006年から指導いただいている横島勝人音楽監督から「第九合唱のレベルを高めるためには他の合唱曲を学ぶことがよい。合唱するなら“合唱曲”に挑戦しなさい」との勧めがあったからです。すでにモーツァルトのレクイエムは宇奈月セレネで歌い続けています。そして2017年からドイツ・レクイエムに挑戦し、今回は仕上げの演奏会と位置付けています。

ブラームスは“人間レクイエム”と呼んで構わないと言いましたがドイツ・レクイエムは静かに人生を語り合うような合唱曲です。ブラームスが心を込めて作曲した“人間レクイエム”をご鑑賞ください。

黒部の第九コンサートは1993年に始まり、今回は第14回となります。今後も地域文化の活性化を志として活動を続けてまいります。ご来場の皆様のご支援をお願いいたします。

指揮 横島 勝人

Katsuto Yokoshima



Photo : Shigeto Imura

大阪・高槻市出身。大阪音楽大学在学中より、高槻市音楽団などで指揮活動を展開し、1990年から7年間に亘ってウィーンへ留学。98年にキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールでベスト8に選ばれ、翌99年、ウィーン楽友協会ホールでのトーン・キェンストラ交響楽団との演奏会において、ベートーヴェン交響曲第9番を指揮してウィーンデビューを果たした。2000年に小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトI、さらにII、III、で、アシスタント及び合唱指揮を務める。06年には、ウィーンとブラハでモーツァルト生誕250年「レクイエム・ガラ」特別演奏会でタクトを振り、絶賛を博した。09年、11年、15年、ベルリン、ブラハ、ローマの「国境なき合唱団&ベルリン・シンフォニエッタ」チャリティー公演等で、ベートーヴェン「第九」を指揮している。

ダイナミックさと繊細さを併せ持つ横島の指揮は、聴く者を、音楽そのものが持つ深い感動へと導く。温厚な人柄と情熱的かつ的確な指示によって、奏者の力量を引き出し、やがて聴衆と渾然一体化するその音楽は、多くの奏者・聴衆から熱い支持を得ている。

現在、横島は、地域から普遍的・国際的な音楽を発信する活動にも力を注いでおり、08年には、松本市で、モーツァルトの交響曲全52曲を10年かけて演奏する「モーツァルト交響曲・全曲演奏会」の芸術監督就任。さらに温泉地・宇奈月の「湯の街ふれあい音楽祭モーツァルト@宇奈月」の芸術監督にも就任し、さまざまなかたちで音楽を楽しむ新しい音楽祭を目指している。理想は、ウィーンのように、地域全体が音楽を支え、楽しむ場となること。また、若手を含む音楽家の自立および団結を目的とする組織を立ち上げ、活動を展開中である。

文/高橋彩子

今までに指揮したオーケストラ

ハンガリー国立セゲド交響楽団/マーフ・ブダペスト交響楽団/オランダ放送管弦楽団/大阪フィルハーモニー交響楽団/名古屋フィルハーモニー交響楽団/新日本フィルハーモニー交響楽団/東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団/神奈川フィルハーモニー管弦楽団/大阪センチュリー交響楽団/岡山フィルハーモニック管弦楽団/広島交響楽団/関西フィルハーモニー管弦楽団/京都市交響楽団/奈良フィルハーモニー管弦楽団/東京佼成ウインドオーケストラ/大阪市音楽団 等

Solist

平井 香織 ソプラノ

Kaori Hirai



国立音楽大学卒業。同大学院修了。二期会オペラスタジオ修了。「奥様女中」のセルビーナでオペラデビュー。以後「魔笛」夜の女王、「フィガロの結婚」伯爵夫人、「カルメル会修道女の対話」ブランシュ、「カルメン」ミカエラ、「夕鶴」つう等を演じる。殊に新国立劇場公演には数多く参加しており、「ラインの黄金」「ワルキューレ」「神々の黄昏」「ジークフリートの冒険」「トスカ」「なりゆき泥棒」「カルメン」「こうもり」「エレクトラ」「影のない女」「ピーター・グライムズ」「死の都」など、信頼も厚い。そのほか、小澤征爾指揮「ファウストの劫罰」(ベルリオーズ)、大野和士指揮「ヌシュ・ヌシ」(ヒンデミット)、ダン・エッチェンガー指揮「復活」(マーラー)、準・メルクル指揮「ヴィーナスとアドニス」(ヘンツェ)、シャルル・デュトワ指揮「エレクトラ」(R.シュトラウス)等で好演。近年では15年準・メルクル指揮「ダナエの愛」クサンテ、16年C.デュトワ指揮「カルメン」フラスキータ、17年P.インキネン指揮「ラインの黄金」ヴェルグンデに出演する活躍を見せている。またコンサートソリストとしては「レクイエム」「グローリア」「メサイア」「第九」「ミサ・ソレムニス」「カルミナ・ブラーナ」「ドイツ・レクイエム」等多数出演、いずれも高い評価を得ている。第56回NHKニューイヤーオペラコンサートに出演。国立音楽大学講師。二期会オペラ研修所講師。東京二期会会員。(富山県出身)

与那城 敬 バリトン

Kei Yonashiro



Photo : Kei UESUGI

兵庫県立西宮高校音楽科、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同大学研究科声楽専攻修了。新国立劇場オペラ研修所第5期修了。平成17年度文化庁派遣芸術家在外研修員としてミラノへ留学。第16回マリオ・デル・モナコ国際声楽コンクール第3位(1位なし)入賞。第18回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位。06年東京二期会「ゴジファン・トゥッチ」(芸術大賞受賞)グリエルモで二期会デビュー。その後も小澤征爾特別コンサート「カルメン」エスカミリオ、「道化師」(読響)シルヴィオ等で高い評価を得る。東京二期会「エウゲニー・オネーギン」オネーギン、トヨタコミュニティコンサート「ラ・ボエーム」マルチェッロ、09年2月、横須賀芸術劇場オペラ「ダイドーとイニエアス」イニエアス、10年「NHKニューイヤーオペラコンサート」、新国立劇場オペラでも「愛の妙薬」ベルコーレ、「鹿鳴館」影山悠敏伯爵、「道化師」シルヴィオ等に出演。最近では北とびあ国際音楽祭「ドン・ジョヴァンニ」(三菱UFJ信託音楽賞奨励賞)タイトルロールで出演し公演を成功に導く。08/09年パッサ・コレギウム・ジャパンのメンバー及びソリストとして国内外の公演に参加。パッサ「マタイ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、フォーレ「レクイエム」、マーラー「大地の歌」、ベートーヴェン「第九」(読響)等で活躍。2013年3月ファーストアルバム「FIRST IMPRESSION」をリリース。二期会会員。

Ein Deutsches Requiem

コンサートマスター



栗津 惇 ヴァイオリン

Makoto Awazu

東京都出身。桐朋学園大学卒業、同研究科修了。

バイオリンを小森谷巧、篠崎功子、室内楽を藤井一興、豊田弓乃、藤原浜雄、東京クアルテットの各氏に師事。ウィーン国立音楽大学マスターコースに奨学生として参加、エドワード・チェンコフスキー氏に学び、特別賞受賞。ラフォルジュルネ・オ・ジャポン、IDRS国際音楽祭、イタリア文化会館「日本におけるイタリア」、宇奈月モーツァルト音楽祭などに出演。

現在は東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団1stヴァイオリンフォアシェプラー。東京宝塚、東宝などのミュージカル公演にも力を入れている。その他客演首席、次席奏者として新日本フィルハーモニー管弦楽団などに参加。Quartet Papasのメンバーとして、ミニアルバム“papas's room”をiTunesにて配信。

Orechestra Kurobeチェンバー・オーケストラ

1st Violin	栗津 惇	奥野 玄宜
2nd Violin	青山英里香	中村 響子
Viola	白木 麻弥	春木 英恵
Cello	中西 哲人	白佐 武史
Contrabass	諸岡 典経	
Timpani	横山 睦	
Piano	間部 栄司	

Chorus 黒部で第九を歌う会合唱団

ソプラノ	生津江昭子	上田 優子	魚津 昭子	大田ゆか子	小熊 房江
	兼平 朋子	亀谷 正恵	河合 弘子	川尻久美子	轡田奈々子
	島 加代子	千先まさ枝	寺島 紀子	中島 弘美	西尾 貴子
	能沢 一代	晴被 富子	藤村千賀子	間部 澄子	三井 香
	村田美紀子	村椿 尚美	山田美穂子	山本 賢美	
アルト	赤川 知子	朝野 淳子	泉 邦子	奥村 祐子	上坂由美子
	岸上七百子	鮫澤由加利	砂坂久美子	大門 雅子	鷹田由美子
	立野 富子	得能真智子	能登みゆき	花岡 光子	深松みき子
	舟川 敦子	古田 美穂	前田富美子	松村美智代	湊屋真津代
	森内 正巳	吉崎むつ子	吉野 一恵		
テノール	井内 学	石川 幹夫	石塚 修一	伊東 景治	上田 洋一
	大崎 晴夫	太田 紘子	鷹田 利治	田中 哲彦	八川 進
	広田 克美	福島 光繁	松倉 正機	松原 英樹	宮崎 昌訓
	米澤憲二郎				
バス	飯田 憲司	鍛治 哲郎	小西 由郎	島倉 敏夫	廣田 新伍
	藤井 實	松谷 茂樹	湊 千洋	宮本 舜也	米田 幹雄
音楽監督(指揮)	横島 勝人				
合唱指導	三井 香				
合唱ピアノ伴奏	間部 栄司				

Program Note 曲目解説

チャイコフスキー作曲 弦楽セレナーデ ハ長調 op.48



弦楽セレナーデ ハ長調 op.48は、ロシアの作曲家ピョートル・チャイコフスキー（1840～1893）が1880年に作曲した弦楽オーケストラのための作品。交響曲第6番「悲愴」、3大バレエ音楽「白鳥の湖」「眠れる森の美女」「くるみ割り人形」、ピアノ協奏曲、ヴァイオリン協奏曲などと並ぶチャイコフスキーの代表作の一つである。かつて「N響アワー」やNHK・BSプレミアムの「クラシック・ロイヤルシート」のオープニング、人材派遣会社の広告に使用されたことなどで広く親しまれている。この弦楽セレナーデについては、チャイコフスキーが敬愛するモーツァルトの精神に立ち返るといふ「強い内的衝動によって書かれたもので、だからこそ真の芸術的な価値を失わないものです」とパトロンへの手紙に書いている。全4楽章の各楽章にはそれぞれの特徴を端的に表した章題がつけられている。

ブラームス その生涯とドイツ・レクイエム



ヨハネス・ブラームス（1833～1897）はドイツ・ハンブルクの貧しい音楽家の家庭に生まれました。ベートーヴェンが亡くなって6年後です。父から音楽の手ほどきを受け早くから楽才を示し10歳でピアニストデビューしましたが20歳ころまでは不遇で音楽家として無名でした。しかし20歳の1853年9月にシューマン夫妻との運命的出会いがあり、シューマンがブラームスの卓越した音楽的才能を見抜き、「音楽新報」誌で紹介した事がきっかけになって、一躍ブラームスは著名音楽家として時の人となりました。そのシューマンが3年後に急死し、その後ブラームスはレクイエムの創作を始めたのですがなかなか進まなくて「ドイツ・レクイエム」として完成したのは1868年35歳の年でした。初演で大成功を取

第1楽章 「ソナチネ形式の小品」

（アンダンテ・ノン・トロポ アレグロ・モデラート）
チャイコフスキーは「モーツァルトへのオマージュ」から書いたと言っているが、個性的でメランコリックな印象深いものである。

第2楽章 「ワルツ」

（モデラート テンポ・ディ・ワルツ）

ワルツのリズムに乗って、第1ヴァイオリンが奏するメロディーは親しみやすく、有名である。

第3楽章 「エレジー」 （ラルゲット・エレジアーゴ）

印象的な序奏に始まり、倍音を響かせた終止の和音から、直接第4楽章に繋がれる。

第4楽章 「フィナーレ（ロシアの主題による）」

（アンダンテ アレグロ・コン・スピリート）

自由な変奏曲とロンド形式を組み合わせたような楽章。序奏もメイン主題もロシア民謡を基盤とし、終結部に第1楽章の序奏主題が再現され、堂々と全曲を閉じる。

めこれがブラームスの出世作となりました。

ブラームスは人づきあいが下手で、潔癖性で、作曲後も不満足な曲は廃棄してしまうため若いころの作品は残っていません。しかし非常に勉強家であり、ハイドゥン、モーツァルト、ベートーヴェンを非常に尊敬し研究し尽くしていました。ベートーヴェンの第九のようなテンションの高い音楽も知り尽くしていました。19世紀後半のロマン主義を代表する作曲家のひとりですが、同時に古典主義的な形式を重視するドイツ音楽の伝統の継承者でもあるといえます。

「レクイエム」は一般的にはキリスト教カトリックで死者の霊を慰め神に祈る曲で、ラテン語ですが、ブラームスのドイツ・レクイエムはルター訳の聖書からブラームス自身が選んだ歌詞でありドイツ語です。教会で歌う音楽でなく、演奏会用に作曲された曲です。宗教的音楽というよりも現代を生きている人を慰め励ますいわば人生の指針を示す音楽ともいえます。（T.S）

ドイツ・レクイエム

- 1 Selig sind, die da Leid tragen,
denn sie sollen getröstet werden.

Die mit Tränen säen,
werden mit Freuden ernten.
Sie gehen hin und weinen
und tragen edlen Samen,
und kommen mit Freuden
und bringen ihre Garben.

- 2 Denn alles Fleisch es ist wie Gras
und alle Herrlichkeit des Menschen
wie des Grases Blumen.
Das Gras ist verdorret
und die Blume abgefallen.

So seid nun geduldig, lieben Brüder,
bis auf die Zukunft des Herrn.
Siehe ein Ackermann wartet
auf die köstliche Frucht der Erde
und ist geduldig darüber,
bis er empfahe den Morgenregen und Abendregen.

Aber des Herrn Wort bleibet in Ewigkeit.

Die Erlöseten des Herrn werden wieder kommen
und gen Zion kommen mit Jauchzen;
ewige Freude wird über ihrem Haupte sein;
Freude und Wonne werden sie ergreifen
und Schmerz und Seufzen wird weg müssen.

- 3 Herr, lehre doch mich,
daß ein Ende mit mir haben muß,
und mein Leben ein Ziel hat,
und ich davon muß.
Siehe, meine Tage sind einer Hand breit vor dir,

und mein Leben ist wie nichts vor dir.
Ach, wie gar nichts sind alle Menschen,
die doch so sicher leben.
Sie gehen daher wie ein Schemen,
und machen ihnen viel vergebliche Unruhe;
sie sammeln und wissen nicht,
wer es kriegen wird.
Nun Herr, wes soll ich mich trösten?
Ich hoffe auf dich.

Der Gerechten Seelen sind in Gottes Hand
und keine Qual rühret sie an.

祝福されたるは、悲しみを負うひと、
彼らは慰められるのですから。

(マタイ福音書 5:4)

涙とともに種を播くひとは、
喜びとともに獲りいれるでしょう。
彼らは出でゆき、そして涙し
そして大切な種を負いゆき、
そして喜びとともに戻り
そして実りの束を携えてきます。

(詩篇 126:5,6)

人はみな草のごとく
人間の光栄はみな
草の花のごとし。
草は枯れ
花は散る。

(第一ペテロ書簡 1:24)

だから今は耐え忍びなさい、愛しい兄弟よ、
主の来たるその時まで。
こらんなさい、農夫は待っています
大地の尊い実りを
そして耐え忍んでいます、その上に、
朝の雨と夕べの雨を迎えるまで。

(ヤコブ書簡 5:7)

しかし主の言葉は残る、永遠に。

(第一ペテロ書簡 1:25)

主に救われた人々はふたたび戻り
シオンへと歓呼の声とともに来たらん；
永遠の喜びを頭上にいただき；
喜びと歡喜をつかみとり
そして苦悩と嘆息は消え去らん、必ずや。

(イザヤ書 35:10)

主よ、知らしめたまえ、
終わりの定めあること、
わが命の限りあること、
そこから去らねばならぬことを。
見よ、わが日は一掌に過ぎぬ、あなたの前では、

そして、わが命は空にひとしい、あなたの前では。
ああ、なんと空しいことか、全ての人は、
確かに生きているとしても。
さまようこと影のように、
そして無意味なことに騒ぐ；
集め蓄えるけれども、知らないのだ、
誰の手にそれが収まるのかを。
では主よ、何をわが慰めとすれば？
わが望みは、あなたにある。

(詩篇 39:4-7)

正しいものの魂は神の手にあり
そしていかなる苦痛も届くことはない。

(知恵の書 3:1)

Ein Deutsches Requiem

4 Wie lieblich sind deine Wohnungen,
Herr Zebaoth!
Meine Seele verlangt und sehnet sich
nach den Vorhöfen des Herrn;
mein Leib und Seele freuen sich
in dem lebendigen Gott.
Wohl denen, die in deinem Hause wohnen,
die loben dich immerdar.

5 Ihr habt nun Traurigkeit;
aber ich will euch wieder sehen
und euer Herz soll sich freuen,
und eure Freude soll niemand von euch nehmen.

Sehet mich an:
Ich habe eine kleine Zeit
Mühe und Arbeit gehabt
und habe großen Trost funden.

Ich will euch trösten,
wie einen seine Mutter tröstet.

6 Denn wir haben hie keine bleibende Statt,
sondern die zukünftige suchen wir.

Siehe, ich sage euch ein Geheimnis:
Wir werden nicht alle entschlafen,
wir werden aber alle verwandelt werden;

und dasselbige plötzlich, in einem Augenblick,
zu der Zeit der letzten Posaune.
Denn es wird die Posaune schallen,
und die Toten werden auferstehen unverweslich
und wir werden verwandelt werden.

Dann wird erfüllet werden das Wort, das geschrieben steht:
Der Tod ist verschlungen in den Sieg.
Tod, wo ist dein Stachel?
Hölle, wo ist dein Sieg?

Herr, du bist würdig
zu nehmen Preis und Ehre und Kraft,
denn du hast alle Dinge erschaffen,
und durch deinen Willen haben sie das Wesen
und sind geschaffen.

7 Selig sind die Toten,
die in dem Herrn sterben, von nun an.
Ja, der Geist spricht,
daß sie ruhen von ihrer Arbeit;
denn ihre Werke folgen ihnen nach.

なんと愛しいことでしょう、あなたの住まいは、
万軍の主よ！
わたしの魂は切に求め憧れます
主の前庭を；
わたしの身そして魂は喜びを覚えます
生ける神の前にあつて。
幸いなるひとよ、あなたの家に住むひと、
あなたを常に讃えるひと。

(詩篇 84:1/2/4)

あなた方は、今は悲しんでいます；
けれども、私はあなた方と再会しましょう
そのとき、あなた方の心は喜び、
その喜びは何ものにも奪われません。

(ヨハネ福音書 16:22)

私を見なさい、
私はわずかの間の
ほねおり労苦で
大いなる慰めを見出しました。

(ベンシラの知恵 51:35)

あなた方を慰めましょう、
母がその子を慰めるように。

(イザヤ書 66:13)

われらここに永遠の地をもたず、
しかるに、未来のものを求めればなり。

(ヘブライ書簡 13:14)

見よ、あなた方に奥義を話しておく：
われらは全てが眠るのではない、
われらはしかし全て変えられる；

(第一コリントス書簡 15:51)

突然、瞬く間に、
最後のラッパの時に。
すなわち、ラッパが鳴り響き、
死者はよみがえり朽ちぬ者となり
われらは変えられるのだ。

(第一コリントス書簡 15:52)

そのとき、書かれてある言葉が実現する：
死は呑みこまれてしまう、勝利のなかに。
死よ、どこにあるのだ、おまえの棘は？
地獄よ、どこにあるのだ、おまえの勝利は？

(第一コリントス書簡 15:54/55)

主よ、あなたこそふさわしい方
賛美と誉れと力を受け取るのに、
なぜなら、あなたは万物をつくりだしたのであり、
またあなたの意によってそれらは存在し
つくられたのですから。

(ヨハネ黙示録 4:11)

祝福されたるは、死者、
主のうちにあつて死ぬひと、これよりのちに。
そうだ、と精霊は言います、
かれらは労苦から解き放たれる；
かれらの成したことは後ろについてくるのだから。

(ヨハネ黙示録 14:13)

黒部第九友の会会員

朝野 淳子	第九を歌う会理事	鮫澤由加利	第九を歌う会理事	深松みき子	第九を歌う会
石川 幹夫	第九を歌う会理事	島 加代子	第九を歌う会	福島 光繁	第九を歌う会
泉 邦子	第九を歌う会	島倉 敏夫	第九を歌う会会長	舟川 敦子	第九を歌う会
生津江昭子	第九を歌う会	砂坂久美子	第九を歌う会	古田 美穂	第九を歌う会
伊東 景治	第九を歌う会副会長	千先まさ枝	第九を歌う会	前田富美子	第九を歌う会
岩井 清美	第九を歌う会理事	大門 雅子	第九を歌う会	松倉 正機	第九を歌う会副会長
上田 優子	第九を歌う会	鷹田 利治	第九を歌う会副会長	松村美智代	第九を歌う会
上田 洋一	第九を歌う会副会長	鷹田由美子	第九を歌う会	間部 澄子	第九を歌う会
魚津 昭子	第九を歌う会	立野 富子	第九を歌う会	三井 香	第九を歌う会
太田 紘子	第九を歌う会	田中 哲彦	第九を歌う会	湊 千洋	第九を歌う会
小熊 房江	第九を歌う会	辻 和夫	第九を歌う会副会長	湊屋真津代	第九を歌う会
奥村 祐子	第九を歌う会	寺島 紀子	第九を歌う会理事	宮崎 昌訓	第九を歌う会理事
鍛治 哲郎	第九を歌う会理事	得能真智子	第九を歌う会	森内 正巳	第九を歌う会
兼平 朋子	第九を歌う会	中島 弘美	第九を歌う会	山田美穂子	第九を歌う会
河合 弘子	第九を歌う会	能登みゆき	第九を歌う会	山本 賢美	第九を歌う会
川尻久美子	第九を歌う会理事	花岡 光子	第九を歌う会	吉崎むつ子	第九を歌う会
岸上七百子	第九を歌う会	晴枝 富子	第九を歌う会	米澤憲二郎	第九を歌う会
上坂由美子	第九を歌う会	広田 克美	第九を歌う会	米田 幹雄	第九を歌う会理事
能沢 一代	第九を歌う会				

(五十音順・敬称略)

黒部で第九を歌う会指導者

|音楽監督| 横島 勝人 (指揮)

|合唱指導| 三井 香

|ピアノ伴奏| 間部 栄司

黒部で第九を歌う会役員

|会 長| 島倉 敏夫

|副 会 長| 松倉 正機 上田 洋一 伊東 景治 鷹田 利治 辻 和夫

|理 事| 石川 幹夫 岩井 清美 鍛治 哲郎 川尻久美子 鮫澤由加利
能登 恭子 藤井 實 宮崎 昌訓 米田 幹雄 朝野 淳子
寺島 紀子

|監 事| 長田 行正 鮫澤 祐二 ((公財)黒部市国際文化センター事務局長)

|顧 問| 大野 久芳 宮腰 光寛 横山 栄 川上 浩 堀内 康男
篠崎 秀一 能勢 実 三井 香 三井 適夫 武藤 憲夫

黒部で第九を歌う会 名水の里コンサートのあゆみ

設立：1992年（平成4）6月30日

	開催日	場 所 演奏曲目	合唱団員	指揮者・ソリスト	オーケストラ	開催テーマ
第1回	1993年 H5.5.30	YKK体育館 ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 189名	土井 浩 岩井理花 岩森美里 福井 敬 高橋啓三	国際ピアノデュオ協会 20名	“名水の里に響け！ 喜びのハーモニー”
第2回	1994年 H6.6.12	YKK体育館 ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 155名	ラヨシュ・バログ 岩井理花 岩森美里 五十嵐修 高橋啓三	富山県青少年オーケス トラ・メトロポリタン・ ユースシンフォニー	国際交流音楽祭 黒部市制40周年記念 〈コラーレオープンイベント〉
第3回	1996年 H8.1.14	コラーレ ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 138名 メーコン市民合唱団 16名	十束尚宏 岩井理花 岩森美里 五十嵐修 高橋啓三	東京シティ・フィル ハーモニック管弦楽団	国際交流音楽祭 〈コラーレオープニングイベント〉
第4回	1997年 H9.2.9	コラーレ ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 137名 スネーク市民合唱団 16名	十束尚宏 岩井理花 青山智英子 成田勝美 高橋啓三	東京シティ・フィル ハーモニック管弦楽団	国際交流音楽祭
第5回	1998年 H10.4.18	コラーレ ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 135名 メーコン市民合唱団 16名	十束尚宏 岩井理花 永井和子 五十嵐修 勝部 太	群馬交響楽団	くろべ「はな」まつり 国際交流音楽祭
第6回	2002年 H14.1.14	コラーレ ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 115名	エイドリアン・グナム 岩井理花 安念千重子 五十嵐修 大澤 建	富山シティフィルハー モニ管弦楽団	国際交流音楽祭
米国 メーコン市 特別公演	2003年 H15.3.22	根室（メーコン グランドオペラハウス） ベートーベン 交響曲第九	メーコン市民合唱団 第九を歌う会 37名	エイドリアン・グナム 岩井理花 メーコン・ソリスト	メーコンシンフォニー オーケストラ	黒部市メーコン市姉妹都市交流 Macon cherry blossom festival
第7回	2004年 H16.11.7	コラーレ ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 119名 スネーク市民合唱団 8名 根室市 2名	エイドリアン・グナム 岩井理花 坂口直子 五十嵐修 未吉利行	富山シティフィルハー モニ管弦楽団	黒部市制50周年記念 北日本新聞創刊120周年記念
第8回	2006年 H18.12.17	コラーレ ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 115名	横島勝人 岩井理花 坂口直子 伊達英二 水野賢司	富山シティフィルハー モニ管弦楽団 合唱指導：浅岡節夫・三井香	黒部市合併記念事業
第9回	2008年 H20.12.14	コラーレ モーツァルト レクイエム	第九を歌う会 モツレク合唱団 115名	横島勝人 岩井理花 長谷川忍 西村 悟 谷 友博	富山シティフィルハー モニ管弦楽団 合唱指導：内山太一	モーツァルトレクイエム特別公演
第10回	2010年 H22.11.28	コラーレ モーツァルト レクイエム	第九を歌う会 モツレク合唱団 108名	横島勝人 岩井理花 日野妙果 内山信吾 谷 友博	富山シティフィルハー モニ管弦楽団 合唱指導：内山太一	モーツァルトレクイエム特別公演 第10回記念コンサート
第11回	2013年 H25.5.19	コラーレ ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 112名	横島勝人 岩井理花 菅野祥子 井ノ上了史 谷 友博	富山シティフィルハー モニ管弦楽団 合唱指導：内山太一	黒部の第九 20周年記念コンサート
第12回	2015年 H27.4.26	コラーレ ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 141名	横島勝人 岩井理花 小林由佳 望月哲也 成田博之	富山シティフィルハー モニ管弦楽団 合唱指導：内山太一、 三井 香、中田勝代	北陸新幹線開業記念 黒部・根室姉妹都市交流事業
根室市 特別公演	2016年 H28.8.28	根室市 総合文化会館 ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 53名 根室市民合唱団 85名	第九：須貝雄太郎 北国讃歌等：池本 昇 南出 薫 齊藤みゆき 小笠原一規 内山太一	釧路交響楽団、 根室市民交響楽団 合唱指導：内山太一、 谷内田きよ子	黒部市・根室市姉妹都市 提携40周年記念事業
第13回	2018年 H30.4.22	コラーレ ベートーベン 交響曲第九	第九を歌う会 87名	横島勝人 平井香織 山下牧子 澤武紀行 与那城敬	富山シティフィルハー モニ管弦楽団 合唱指導：三井 香	黒部の第九 25周年記念コンサート
スプリング コンサート 2019	2019年 H31.4.21	コラーレ ブラームス ドイツ・レクイエム	第九を歌う会 71名	横島勝人 平井香織 与那城敬	宇奈月カルテット 間部 栄司（ピアノ） 合唱指導：三井 香	
第14回	2021年 R3.4.25	コラーレ ブラームス ドイツ・レクイエム	第九を歌う会 72名	横島勝人 平井香織 与那城敬	Kurobeチェンバー・ オーケストラ 間部 栄司（ピアノ） 合唱指導：三井 香	市制施行15周年記念

皆さまのあたたかいご支援により、
ドイツ・レクイエムコンサートを開催することができました。

生地蒲鋒(有)

うめかわ歯科クリニック

(株)エムエスピー

宇奈月温泉 延楽

(株)カーフィールド

(有)カーメンテナンス朝倉

カフェ モーツァルト

黒部クリーン&グリーンサービス(株)

黒部中央ロータリークラブ

黒部ロータリークラブ

桜井交通(株)

生地温泉たなかや

(株)辻鉄工

東洋ゼンマイ(株)

(株)ナカノ

中野工業(株)

(有)はなと

パレス扇寿

平野工務店(株)

(株)ホクペレ

北陸機材(株)

(株)堀内商会

松倉建設(株)

松倉呉服店

みどり歯科医院

黒部・宇奈月温泉 やまのは

横山冷菓(株)

吉枝工業(株)

(株)吉田商会

川端鐵工(株)

黒部市生地芦区247 ☎0765-56-8163

中西グループ協同組合

黒部市前沢4371 ☎0765-52-3131

北星ゴム工業(株)

黒部市岡362-14 ☎0765-52-0001

丸中水産(株)

黒部市生地芦崎字下浦330 ☎0765-56-9138

(株)YKKツーリスト

黒部市飯沢6120-5 ☎0765-54-8686

共和土木(株)

黒部市荒俣1600 ☎0765-57-1176

黒部エムテック(株)

黒部市吉田200 ☎0765-54-8665

黒部金融協会

北陸銀行黒部支店 富山第一銀行黒部支店
富山銀行黒部支店 黒部市農業協同組合
いかわ信用金庫飯井支店

黒部クリーン(株)

黒部市北野47-2 ☎0765-52-0047

桜井建設(株)

黒部市新町1 ☎0765-52-1200

(株)すがの印刷

黒部市若栗2630 ☎0765-54-0112

第一建設(株)

黒部市飯沢1077 ☎0765-56-8125

ダイヤテックス(株)

黒部市番掛2000 ☎0765-54-3200

(株)ニイカワポータル

黒部市古御堂112-3 ☎0765-54-5355

(有)晴被鉄工所

黒部市番掛3259-20 ☎0765-54-0766

黒部ライオンズクラブ

黒部市新枚野103 ファーストビル2F ☎0765-54-1026

北日本新聞社

富山市安住町2-14 ☎076-445-3300

Y K K 株式会社

黒部市吉田200 ☎0765-54-8000

黒部で第九を歌う会

Ein Deutsches Requiem

[主催] 黒部で第九を歌う会・(株)北日本新聞社・北日本放送(株)・(公財)黒部市国際文化センター [共催] 黒部市
[後援] 黒部市教育委員会・黒部市芸術文化協会・黒部ライオンズクラブ・黒部ロータリークラブ・黒部中央ロータリークラブ

黒部で第九を歌う会事務局 黒部市三日市20 黒部市国際文化センター コラーレ内 Tel.0765-57-1201